

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ 理念・安心と安全に基づき運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意識をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の思いや願いを大切に、住み慣れた地域と共生できることを目指し、理念に掲げている。職員会議や新入職オリエンテーション時には理念を共有する場を設けており、対象者のニーズを意識したケアに努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では施設で生じた困難事例や困り事等の相談を積極的に行っている。助言やアドバイスを頂き施設で抱え込むことなく運営に活かすことが出来た。また、地域の催しやイベントへの参加はできなかったため、少人数から参加できるよう検討していきたいと思う。	今後も継続していく		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、その意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会活動や勉強会の取り組みについて紹介。実施結果や評価について資料を元に報告している。会議で得た意見や助言を職員間で共有し更なるサービス向上に努めている。	今後も継続していく		
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村担当者とは主に介護事故の報告や介護保険制度、運営基準等について相談を行っている。運営推進会議では施設側が出来ていることだけではなく困っていることや不安に思うことについて積極的に伝え、相談している。	今後も継続していく		

5	身体拘束をしない ケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法 指定基準における禁止の対象となる具 体的な行為」を正しく理解しており、玄関の 施設を含めて身体拘束をしないケアに取 り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束防止委員会を設置し 年2回勉強会を開催している。3 ヶ月に一回、全職員対象身体拘 束の有無についてアンケートを実 施している。具体的な行為を正し く理解できるような内容であり現 在まで指定基準における禁止行 為はゼロである。新入職時のオリ エンテーションでは身体拘束防止 マニュアルを元に説明し、研修を 行っている。介護保険法における 禁止行為のみならずセンサマ ットの適正化について随時話し合 いを行ったり、確認テストを実施 するなどの取り組みを行い安易 に身体拘束を正当化することな いよう取り組みを強化している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連 法について学ぶ機会を持ち、利用者の自 宅や事業所内での虐待が見逃されるこ とがないよう注意を払い、防止に努めて いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止委員会を設置 し、3ヶ月に1回不適切ケアに関 するアンケートを実施し自己の振 り返りを行っている。また他の職 員の不適切を見た/聞いたことが あると答えた職員にはその時の 言動や状況の聞き取りを行い、 個別に注意・指導を行っている。 改善が認められない職員につい ては適切に処分している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事 業や成年後見制度について学ぶ機会を 持ち、個々の必要性を関係者と話し合 い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度についての勉強会 を実施したり資料を配布し自己学 習できる機会を設けている。ご家 族の意向や相談に対しては顧問 弁護士等の専門職と連携し活用 できるよう支援している。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利 用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、 十分な説明を行い理解・納得を図って いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約書、料金表などを元に内容 や目的を分かりやすく説明してお り不安が生じないよう努めてい る。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見箱を設置しており利用者や家族が気兼ねなく意見を表せる機会を設けている。ご家族の面会や電話連絡があった際は、日頃の様子について報告しており安心して頂けるよう努めている。また不安や要望の有無を確認し家族の思いを吸い上げるように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人面談や月に一回の職員会議を実施しており、職員が意見や提案を述べることができる機会を設けている。また中間管理部門は現場部門の意見や提案を取りまとめ経営・管理部門へ建設的に提言する組織体制となっている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の勤務態度、表情、健康状態の観察を行い、早期に異変に気付くことが出来るよう努めている。また、人事考課を行い昇給制度あり。1年皆勤者には表彰と手当を支給している。個々の能力と持ち味を発揮できるよう職員配置を工夫している。個々の生活スタイルや体調を考慮し、夜勤回数やシフトの調整を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研究を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新入職者(未経験者含む)の入職時には研修を行っている。また、力量に合わせ一定期間は指導者と共に勤務を行うシステムとなっている。施設内研修も年間での計画を立て実施しており学びの機会を設けている。資格取得のための支援制度もある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を 進じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は特別養護老人ホーム の外部評価委員であり同業者が 抱えている問題の共有や意見交 換を行う機会がある。また、地域 ケア会議に出席し地域福祉につ いての勉強会に参加しサービ ス向上に反映させている。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を楽しんでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り持っている能力を生 かすことが出来るよう努めてい る。内面の性格や人柄、その方 の持ち味を生かし利用者間のコミ ュニケーションの架け橋をサポー トしている。互いに心配したり助 け合ったり喜んだりできるような関 係性を大事にしており、家事や作 業を協同で行うことで暮らしを共 にしているという雰囲気作りに努 めている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前から馴染みのある美容院に 行かれる方、お黨参りやご家族と の恒例行事に参加される方等外 出や外泊の制限はなく関係性を 継続できるよう努めている。	今後も継続していく		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や関係者の方からも今 までの暮らしや大事にしてきたこ となどについて情報収集し、ケア に反映している。実践では職員の 威圧的な態度や慌たしさを感じ させることがないよう注意し、利 用者が思いを表明しやすいよう 人的環境を整えることに努めてい る。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	関係機関からの事前情報やご 家族の意向や意見を反映しブラ ンを作成している。多職種が参加 し定期的にケース会議を実施し、	今後も継続していく	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

		アを反映し、現状に即した介護計画を作成している		情報を共有を図り評価と見直しを行っている。また、計画書の支援内容の実施結果を日々の生活記録に細かく記載し随時モニタリングを行っている。			
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活記録用紙は個々で内容や実施項目を変えている。気づきや工夫を細かく記録し職員間でケアのポイントを共有させている。			
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当日の外出希望や面会について柔軟に対応している。家族が受診の付き添いが困難な場合は施設で対応している。また、移動販売を導入し買い物のニーズに対応している。	今後も継続していく		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人的資源ではご家族や親戚、友人が会いたいときに面会に訪れることができ、物的資源では移動販売を利用し買い物を楽しんだりご家族との外食やお出かけを楽しむことができるよう支援している。	今後も継続していく		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人ご家族の意向を確認し、協力医の訪問診療を月2回受けている。精密検査や入院、他科受診の必要性がある場合は、主治医が紹介状を書いて下さるため適切な医療を受けることが出来ている。また総合内科以外の専門医の治療が必要となった場合はご家族の希望を確認し受診の介助および受診の同行支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病棟のソーシャルワーカーおよび病棟看護師より、利用者の状態や治療経過等の情報共有を随時おこなっている。また医師から			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

				いそれを行動に移すことが出来るようさらに取り組みを強化して行く。			
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアに人を合わせずにケアを合わせようを理念とし、利用者の気持ちを最優先にできるよう、業務や人員を工夫している。利用者との何気ない時間を大切にしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々にあった食事形態や治療食を提供している。イベント時には外部から季節にちなんだ食事をお願いし、豪華な食事を楽しんでいる。また、利用者と共同で昼食作りを行い家庭的な味を楽しんでいる。今年度から給食委員会を設置、し飽きの来ないようパリエーションを増やした。	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通して確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養のバランスを考えた献立となっている。また、個々の身体状況に応じ、量や形態を工夫している。訪問診療にて定期的に栄養評価を行っており、低栄養や体重減少時には経口栄養食が処方されている。水分摂取量が少ない方には、ゼリーなどの代替を提供したり、個別で水分摂取量を管理し適切な量を維持できるよう取り組んでいる。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科診療を行っており、定期的に検診を実施している。口腔内の衛生について歯科医や歯科衛生士より助言・指導を頂いている。	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンの観察、声掛けや時間を見計らった誘導を行い可能な限りトイレで排泄することが出来るよう支援している。安易にパットやオムツを使用することなく、種類や必要性については職員間で十分話し合い検討している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しむように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴拒否がある場合は無理強いすることなく時間や日程を改めている。また、足浴や清拭、着替えを行うことで清潔保清し気分爽快になることが出来るよう支援している。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理に入眠を促したり、寝かすことはせず、個々のタイミングを重視している。睡眠障害のある方に対しては日中の生活習慣の見直しを図るとともに健康障害の観察も行っている。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬防止マニュアルを作成、薬情報はいつでも確認できるようにしている。服薬防止の意識も高まり、事故件数も大幅に減少した。また、薬の変更や使用方法などに関しては看護師が管理しており、副作用などの注意喚起を行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の興味や関心事を引き出せるよう努めている。作業レクや会話を通し使用者の新たな一面に九つことが出来た。今後も生活が単調ならぬよう工夫していく。	今後も継続していく	
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望する病院への受診や行きつけの美容室、自宅への外出はご家族の協力を得て支援している。移動販売を導入し利用者が	今後も継続していく	

		人々と協力しながら出かけられるように支援している		必要なものや好きな物を購入できるように支援している。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力に合わせ、自己管理や預かりを行っている。移動販売の買い物では支払いの見守りを行っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人ご家族の意向を確認し希望時や必要時に電話や手紙をやり取りできるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に気を付けている点は職員が発する音への配慮である。大きな声、作業の音、扉の開閉音などで不快にならないよう注意している。また職員の動きがせつからずで雑にならないよう利用者のペースに合わせることを心がけている。環境面では季節にちなんだBGMやお花を飾ったり、癒しの空間を取り入れ居心地よくなるよう工夫している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らしの方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の部屋でゆっくり過ごしたい、読書を楽しみたい等の要望に対し職員の都合や思いを押し付けることなく利用者の意向を尊重している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	古くからの友人や知人との関係性が継続できるよう、面会や通信制限はせず、自由に時間を使っている。			

42	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康面では常勤の看護師を配置し、訪問医療と連携を図っており、異常の早期発見に努めている。安全面では事故やケガを未然に防ぐことが出来るよう、事故防止委員会を設置し2回/月、会議を行い再発防止策について評価しておりリスクマネジメントに取り組んでいる。また感染委員会では施設内の環境整備を中心に衛生管理に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
43	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼寝や就寝時間を強制せず、その方のペースに合わせるよう努めている。また、お気に入りの洋服を着たり、お化粧をしたりこれまでの習慣が継続できるよう支援している。		
44	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前から使用していた愛用の生活用品や家族写真、仏壇などを自室に持つことが出来ている。また、体調維持のために続けられている食品を継続して摂取できるよう支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45	本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の協力を得て、支援している。	今後も継続していく	
46	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事の手伝いや、運動の日課、行事で使用する装飾品作りなど役割や楽しみごとを個々の能力に合わせて持つことが出来るよう支援している。		
47	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前の仕事や生活歴で培った知識や経験をお話したり披露することで、誇らしい気持ちになって頂けるよう支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ④C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や友人、地域のかかりつけ医療機関等と他者と関わったり交流することが出来るよう面会や外出の制限はしていない。	今後も継続していく	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ⑤B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や地域の方々や場所や時間、空間を共にすることで不安や孤独感なく温かな気持ちで過ごすことが出来ていると思われる。	今後も継続していく	①A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない